

# 定振幅機能(オプション)

フィーダ振動強度のフィードバックで、運転を安定化します！

ネジナに使用しております電磁ソレノイド式直進フィーダは、振動強度や周波数を自由に制御できる反面、以下のような要因で振動強度が変動し、ワークの送り状態が変化することがあります。

- 1)ソレノイドコイルの温度上昇による駆動電流の減少
- 2)環境温度による機械的共振点の変動
- 3)ホッパ内のワーク量の変化(カウンターウェイトとして作用します)

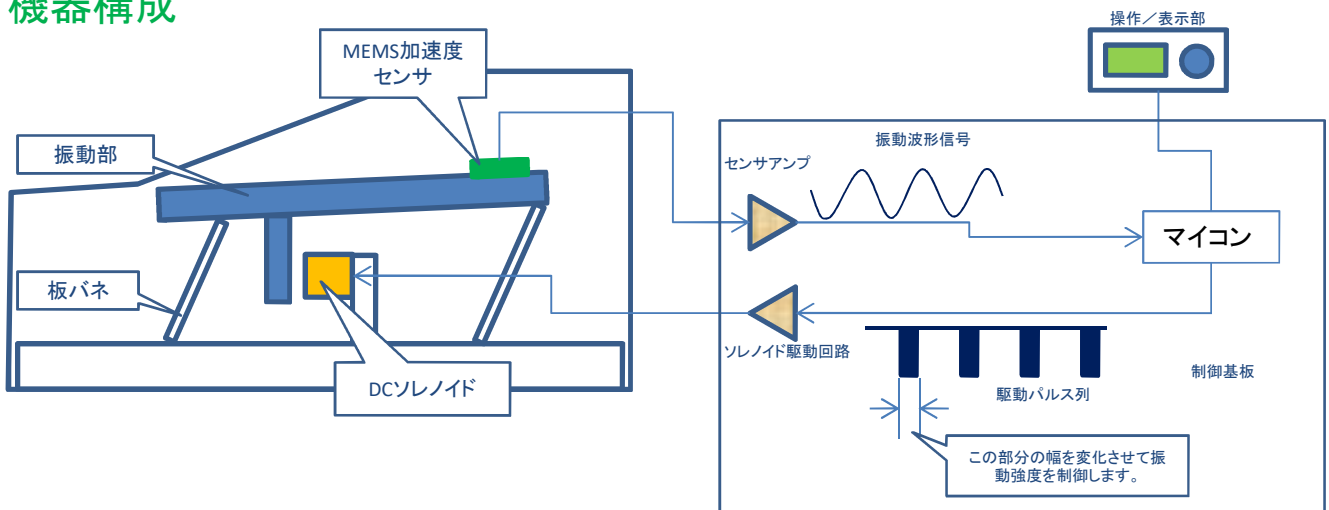
このような振動強度の変動を抑制するため、フィーダに振動センサ(MEMS加速度センサ)を取り付けて、振動強度を常に監視し、駆動パルス幅に反映させることで、ワークの送り状態の安定化を行います。



MEMS加速度センサ



## 機器構成



## 働き

- MEMS加速度センサからの信号を常に監視し、駆動パルスの幅を変化させて、振動の強さを制御します。(瞬間的な変動は無視し、長期的な振動強度の変動を抑制します。)